

# 記入例:フランス方式による婚姻 (日本国籍どうし)

## 婚姻届

届出を出す時の住所を日本文字で記入。すでに同居している場合は、同じ住所。パリ市の場合、パリ市第〇〇区と記入。パリ市以外は県名も記入。記号(=-,・等)は書かない。

受理	令和	年	月	日
第				号

フランス方式で婚姻した場合、用紙右側の証人欄は記入不要。

書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票	住民票	通知
------	------	------	-----	----	-----	----

戸籍に記載されているとおりに記入。

年号で記入。

		夫になる人	妻になる人																					
(フリガナ)		トドケデ タロウ	ガイム ハナコ																					
(1) 氏名	届出	太郎	外務																					
生年月日	平成2年4月3日																							
(2) 住所	フランス国ロワレ県オルレアン市 レタップ広場1番地																							
(3) 本籍	大阪府大阪市中央区大手前 4丁目1番地																							
外国人のときは (国籍だけを書いてください)	東京都千代田区霞が関 2丁目2番地																							
父 母 及 び 養父母の氏名 父母との続柄	父 届出 一郎	続柄 長男	父 外務 太郎																					
(右記の養父母以外にも 養父母がいる場合には その他の欄に書いてください)	母 和子	続柄 養父	母 良子																					
	養父	続柄 養子	養母																					
	養母		養女																					
(4) 婚姻後の夫婦の 氏・新しい本籍	□夫の氏	新本籍(左の□の氏の人がすでに戸籍の筆頭者となっているときは書かないでください)																						
	□妻の氏	どちらかをチェック。 東京都千代田区霞が関2丁目2番地																						
(5) 同居を始めたとき	令和7年1月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)																							
(6) 初婚・再婚の別	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚	( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)	年 月 日	<input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚	( <input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別)	年 月 日																		
(7) 同居を始める 前の夫婦のそれ ぞれの世帯の おもな仕事と	<table border="1"> <tr> <td>夫</td> <td>妻</td> <td>1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯</td> </tr> <tr> <td>夫</td> <td>妻</td> <td>2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td>妻</td> <td>3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)</td> </tr> <tr> <td>夫</td> <td>妻</td> <td>4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)</td> </tr> <tr> <td>夫</td> <td>妻</td> <td>5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯</td> </tr> <tr> <td>夫</td> <td>妻</td> <td>6. 仕事をしている者のいよいよ世帯</td> </tr> </table>						夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯	夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯	<input checked="" type="checkbox"/>	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)	夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)	夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯	夫	妻	6. 仕事をしている者のいよいよ世帯
夫	妻	1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯																						
夫	妻	2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯																						
<input checked="" type="checkbox"/>	妻	3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)																						
夫	妻	4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年末満の契約の雇用者は5)																						
夫	妻	5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯																						
夫	妻	6. 仕事をしている者のいよいよ世帯																						
(8) 夫婦の職業	(国勢調査の年… 年…の4月1日から翌年3月31日までに届出をするとだけ書いてください)																							
	夫の職業	サービス職		妻の職業	事務職																			
その他	令和7年1月11日 婚姻証書添付。	フランス国		の方式により婚姻成立、	市長	作成の																		
届出人署名 (※押印は任意)	夫	届出 太郎	印	妻	外務 花子	印																		
事件簿番号																								

新本籍地については、事前に当該市区町村役所・役場に本籍地の設定が可能かどうか確認してください。  
本籍地は「2-2」のように略さず、番・番地なども正確に記入してください。

(届出人の連絡先及び電話番号

06-1234-5678(夫) 07-8756-4321(妻)

日中ご連絡できる夫妻の番号を記入。